



2024年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年6月12日

上場会社名 株式会社鎌倉新書 上場取引所 東
 コード番号 6184 URL <https://www.kamakura-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 小林 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 鴫田 英之 (TEL) 03-6262-3521
 四半期報告書提出予定日 2023年6月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第1四半期の連結業績(2023年2月1日~2023年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	1,354	25.1	133	17.3	129	11.0	80	18.0
2023年1月期第1四半期	1,082	22.0	113	△24.5	116	△23.5	68	△30.6

(注) 包括利益 2024年1月期第1四半期 74百万円(9.9%) 2023年1月期第1四半期 67百万円(△30.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年1月期第1四半期	2	13	2	13
2023年1月期第1四半期	1	78	1	75

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	3,884		3,101		79.7	
2023年1月期	4,317		3,387		78.2	

(参考) 自己資本 2024年1月期第1四半期 3,097百万円 2023年1月期 3,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2023年1月期	円	銭	円	銭	円	銭
2024年1月期	—	0.00	—	2.50	2.50	—
2024年1月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年1月期の1株当たりの配当金については未定です。

3. 2024年1月期の連結業績予想(2023年2月1日~2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	6,510	30.1	860	25.3	855	25.2	580	27.9	15	27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年1月期1Q	39,025,200株	2023年1月期	39,025,200株
2024年1月期1Q	1,288,094株	2023年1月期	1,044,594株
2024年1月期1Q	37,796,480株	2023年1月期1Q	38,483,247株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社が将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの行動制限の緩和にともなう経済活動の回復基調が見られたものの、高インフレおよび金融引き締め等によって経済回復のペースは鈍化傾向にありました。日本経済においても同様に、社会経済活動の正常化の進展に伴ってゆるやかな持ち直しが続く一方で、原材料やエネルギー価格の高騰が個人消費に与える懸念により依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要市場である終活市場においては、総人口の減少及び高齢化率の増加を背景に、生前をふくむ「終活」に対する関心は社会的に高まる傾向にあります。

このような状況のなか、当社グループは、お墓・仏壇・葬儀の供養に関する3事業において、成長余力の高い地域にリソースを集中するとともにクロスユースの拡大につとめました。また、この数年で顧客のニーズから開始した相続、不動産、そして介護事業が軌道に乗り、力強い成長をすることができました。官民協働事業は、日本全国の終活認知の向上施策として300を超える地方自治体と「おくやみハンドブック」「エンディングノート」を協働刊行し、死亡後手続きのワンストップ化(DX領域)など幅広い終活スタイルの提案による終活事業のシェアと市場拡大につとめました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,354,399千円(前年同期比25.1%増)、営業利益133,479千円(前年同期比17.3%増)、経常利益129,765千円(前年同期比11.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は80,671千円(前年同期比18.0%増)となりました。

なお、当社は終活事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は3,159,042千円(前連結会計年度末比456,799千円減)となりました。主な要因としては、現金及び預金の減少243,098千円及び仮払金の減少265,154千円であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は725,277千円(前連結会計年度末比23,419千円増)となりました。主な要因としては、ソフトウェアの減少10,117千円、ソフトウェア仮勘定の増加45,189千円、繰延税金資産の減少10,206千円であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は703,942千円(前連結会計年度末比151,348千円減)となりました。主な要因は、未払金の増加68,890千円、未払法人税等の減少183,104千円及び未払消費税等の減少56,327千円であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は78,756千円(前連結会計年度末比4,011千円増)となりました。主な要因は長期借入金の減少1,458千円、退職給付に係る負債の増加5,469千円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は3,101,621千円(前連結会計年度末比286,042千円減)となりました。主な要因は、自己株式の増加265,425千円であり、自己資本比率は79.7%であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、現時点では2023年3月9日に公開した連結業績予想から変更はありません。今後、経済情勢等の変化により業績等に著しい変動が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,516,473	2,273,375
売掛金	798,750	807,045
製品	3,299	2,025
仕掛品	445	439
貯蔵品	165	163
前払費用	36,467	78,901
仮払金	267,428	2,274
その他	9,314	10,188
貸倒引当金	△16,502	△15,371
流動資産合計	3,615,842	3,159,042
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	192,374	189,585
構築物（純額）	2,514	2,483
工具、器具及び備品（純額）	46,087	50,128
船舶（純額）	3,075	2,790
その他（純額）	0	4,061
有形固定資産合計	244,051	249,049
無形固定資産		
ソフトウェア	110,526	100,409
ソフトウェア仮勘定	9,952	55,142
のれん	81,900	76,316
その他	202	202
無形固定資産合計	202,581	232,070
投資その他の資産		
投資有価証券	363	363
繰延税金資産	46,265	36,058
敷金及び保証金	177,035	175,325
その他	31,560	32,410
投資その他の資産合計	255,224	244,157
固定資産合計	701,857	725,277
資産合計	4,317,699	3,884,320

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	693	455
1年内返済予定の長期借入金	6,456	7,080
未払金	348,930	417,821
未払法人税等	236,875	53,770
未払消費税等	108,650	52,323
前受金	137,132	117,423
預り金	14,967	45,178
その他	1,584	9,889
流動負債合計	855,290	703,942
固定負債		
長期借入金	47,984	46,526
退職給付に係る負債	25,507	30,976
長期前受金	1,254	1,254
固定負債合計	74,745	78,756
負債合計	930,035	782,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057,089	1,057,089
資本剰余金	1,017,089	1,017,089
利益剰余金	1,974,067	1,959,788
自己株式	△671,359	△936,785
株主資本合計	3,376,886	3,097,180
新株予約権	811	811
非支配株主持分	9,966	3,629
純資産合計	3,387,664	3,101,621
負債純資産合計	4,317,699	3,884,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年2月1日 至2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年4月30日)
売上高	1,082,693	1,354,399
売上原価	505,333	557,338
売上総利益	577,359	797,060
販売費及び一般管理費	463,606	663,581
営業利益	113,753	133,479
営業外収益		
受取利息	120	477
為替差益	2,828	772
その他	307	224
営業外収益合計	3,257	1,474
営業外費用		
支払利息	118	335
支払手数料	-	4,851
営業外費用合計	118	5,187
経常利益	116,891	129,765
税金等調整前四半期純利益	116,891	129,765
法人税、住民税及び事業税	50,468	45,224
法人税等調整額	△1,198	10,206
法人税等合計	49,269	55,430
四半期純利益	67,622	74,334
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△736	△6,337
親会社株主に帰属する四半期純利益	68,359	80,671

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年2月1日 至2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年4月30日)
四半期純利益	67,622	74,334
四半期包括利益	67,622	74,334
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,359	80,671
非支配株主に係る四半期包括利益	△736	△6,337

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2022年4月22日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	77	2.00	2022年1月31日	2022年4月25日

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2022年1月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式800,000株の取得を行いました。この結果、第1四半期連結累計期間において自己株式が436,562千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が436,761千円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年4月21日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	94	2.50	2023年1月31日	2023年4月24日

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2022年12月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式487,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が265,425千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が936,785千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、終活事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。